

農 薬 登 録 票

登 録 番 号 第 18563 号

登 録 年 月 日 平成29年 12月 24日

農 薬 の 種 類 イミダクロプリド水和剤

農 薬 の 名 称 クミアイアドマイヤーフロアブル

物 理 的 白色水和性粘稠懸濁液体
化 学 的 性 状

有 効 成 分 の 1-(6-クロロ-3-ピリジリルメチル)-N-ニトロイミダゾリジン-2-イリデンアミン 20.0%
種 類 及 び 含 有 量

そ の 他 の 水、界面活性剤等 80.0%
成 分 の 種 類 及 び 含 有 量

適 用 病 害 虫 (別記1のとおり)
範 囲 及 び
使 用 方 法

製 造 者 又 は 東京都台東区池之端一丁目4番26号
輸 入 者 の クミアイ化学工業株式会社
氏 名 及 び 住 所 代表取締役社長 横山 優

製 造 場 の 山口県防府市新田築地2061
名 称 及 び 所 在 地 バイエルクロップサイエンス(株)防府工場

小 分 製 造 場 群馬県富岡市富岡216
日本農薬工業(株)富岡工場
宮城県遠田郡美里町南小牛田字山の神100
クミアイ化学工業(株)小牛田工場
群馬県高崎市小八木町313
新富士化成薬(株)群馬工場
静岡県磐田市塩新田432-3
(株)理研グリーン福田工場

農薬取締法第6条第2項の規定に基づき 令和 6年 12月 26日 付けをもって上記のとおり
変更の登録をしたので本票を書替交付する。

農林水産大臣 江 藤 拓

(別記1)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イダグロリドを含む農薬の総使用回数			
びわ	アブラムシ類、カメムシ類	2000倍	200～700 Q/10a	収穫7日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	2回以内	散布	2回以内			
もも	アブラムシ類、カメムシ類、モモハモグリガ	5000倍		収穫3日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)						
なし	アブラムシ類			収穫7日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)						
あんず				収穫7日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)						
ぶどう	アザミウマ類			収穫21日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)						
かんきつ	カイガラムシ類、アザミウマ類、ミカンハモグリガ、カメムシ類、アブラムシ類、ゴマダラカミキリ成虫	2000～5000倍	8～20 Q/10a 4～10 Q/10a 4～5 Q/10a	収穫14日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	3回以内	無人航空機による散布	3回以内			
	ミカンハエ	2000～4000倍								
	ミカンキリ	2000倍								
		80倍								
		40倍								
		20倍								
キウワーン	カメムシ類	2000倍	200～700 Q/10a	収穫前日まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	2回以内	散布	2回以内			
いちよう(種子)	イチヨウヒゲビロウトガミキリ成虫			収穫前日まで						
アセロラ	アブラムシ類	4000倍	100～300 Q/10a	収穫7日前まで						
ビタヤ		2000倍								
アマランサス(茎葉)		5000倍								
キノア	カメノコハムシ	4000倍		収穫7日前まで						
キャベツ、はくさい	アブラムシ類	32倍	1.6～2 Q/10a	無人航空機による散布		3回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は2回以内)				
		150倍	4～5 Q/10a							
ブロッコリー		2000倍	100～300 Q/10a	収穫3日前まで		散布	4回以内(育苗期の灌注は1回以内、定植時の土壌混和は1回以内、定植後の処理は2回以内)			
		24倍	1.6～2 Q/10a							
		80倍	4～5 Q/10a							
畑わさび、セリ、しそ科葉菜類(しそを除く)	アブラムシ類	4000倍	100～300 Q/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内			
わさび				畑育苗期						

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イカリゾリンを含む農薬の総使用回数
だいこん	アブラムシ類	4000倍	100～300 Q / 10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、は種後の処理は2回以内)
みずな、コリンダー(葉)				収穫3日前まで			2回以内
非結球パセリ、サバダマ、アサミ、アサミ(花穂)、はまぼうふう(葉)				収穫7日前まで			
非結球レタス							
		32倍	1.6～2 Q / 10a			無人航空機による散布	
		150倍	4～5 Q / 10a			散布	
レタス	アブラムシ類	4000倍	100～300 Q / 10a	収穫3日前まで	2回以内	無人航空機による散布	3回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は2回以内)
		40倍	1.6～2 Q / 10a				
		150倍	4～5 Q / 10a				
葉ごぼう、食用ブロッコリー、食用かえで(葉)	アブラムシ類、アザミヤカ類、クリハムシ類	4000倍	100～300 Q / 10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内
ごぼう				収穫7日前まで			3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
ほうれんそう				収穫前日まで			
				収穫14日前まで			3回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は2回以内)
ねぎ	アザミヤカ類	2000～4000倍	セル成型育苗トレイ1箱又はペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約1.5～4 Q) 当り0.5 Q	定植前日～定植時	1回	灌注	2回以内 (定植時までの処理は1回以内)
たまねぎ	アザミヤカ類、アサミヤカ類、アサミヤカ類	200倍					3回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は2回以内)
わさび、あざみ	アザミヤカ類	2000～4000倍		収穫3日前まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
わさび		2000倍		収穫14日前まで	1回		1回
くわい	アブラムシ類	4000倍	100～300 Q / 10a	収穫21日前まで	3回以内		3回以内
れんこん				収穫14日前まで (ただし、露地栽培については開花期終了後)	2回以内		3回以内 (植付時の土壌混和は1回以内、植付後の処理は2回以内)
せり科葉菜類(コリンダー(葉)、セルリー、パセリ、みつば、せりを除く)				収穫14日前まで	1回		1回
パセリ							2回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は1回以内)
うど	アブラムシ類、アザミヤカ類	2000倍	4000倍	根株養成期 但し、収穫60日前まで	3回以内		3回以内
きゅうり(施設栽培)		4000倍		収穫前日まで			4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イシダカブリドを含む農薬の総使用回数
メロン	アブラムシ類、アザミウマ類	4000倍	100～300 Q/10a	収穫3日前まで(ただし、露地栽培については着果後)	3回以内	散布	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内)
なす				収穫前日まで	2回以内		3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計2回以内)
かぼちゃ	アブラムシ類			収穫前日まで(ただし、露地栽培については着果後)	3回以内		3回以内(定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
すいか				収穫3日前まで(ただし、露地栽培については着果後)	3回以内		4回以内(定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)
ピーマン(施設栽培)				アブラムシ類、コナジラミ類	2回以内		3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
トマト、ミニトマト					3回以内		3回以内
オクラ(施設栽培)	アブラムシ類、アザミウマ類			3回以内	2回以内		2回以内
しそ、やなぎたで	アブラムシ類			収穫3日前まで			
ふき	アブラムシ類、コナジラミ類			収穫7日前まで			
ふき(ふきのとう)				収穫45日前まで			
アスパラガス	アザミウマ類	2000倍	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内(定植時及びは種時の土壌混和は合計1回以内)	
未成熟そらまめ	アブラムシ類	4000倍	収穫前日まで	2回以内		3回以内(定植時及びは種時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)	
未成熟さばげ(施設栽培)			収穫14日前まで	3回以内		3回以内	
さんしょう(葉)、きく(葉)(施設栽培)			収穫3日前まで	1回		1回	
食用さくら(葉)	アザミウマ類		2回以内	2回以内			
食用ぎく(施設栽培)	アブラムシ類、アザミウマ類		2000倍	発生初期		5回以内	5回以内
きく(施設栽培)							
花き類・観葉植物(きくを除く)	アブラムシ類、コナジラミ類	100～200 Q/10a	発生初期(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	2回以内		株元灌注	2回以内
ポインセチア(施設栽培)							
つつじ類							
かえで							

作物名	適用病害虫 名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使 用回数	使用方法	イガゾリン ドを含む農 薬の総使用 回数
デロ	デロヒコバチ	2000倍	200～700 L/10a	発生初期(ただし、 露地栽培につい ては発芽期から開 花期を除く)	2回以内	散布	2回以内